



# 京ヶ峰の四季

第50号

2015年春号



満開の桜と本館

## 『人生は心一つの置き所』

厳しい冬が去り暖かい日差しの中、一年の内で最も生命の息吹が感じられる季節となりました。昨年9月、まだ残暑が厳しい季節に当院にお世話になってから、あっという間に7ヶ月が過ぎました。医療という初めての分野で、これまで経験のないことの連続に戸惑いながらも、なんとかスタートすることが出来たのも、ひとえに院長先生はじめ職員の皆さんの温かいご指導のおかげと感謝致しております。

精神科病院として、患者さまの心の病に立ち向かい、医療サービスの提供や社会復帰の支援など、患者さまの幸せのために日夜努力されている皆さんと接し、感銘を受けるとともに勉強をさせていただいている毎日です。

そんな第二の人生を歩み始めた私には、社会人になって以来、大事にしている座右の銘があります。それは「人生は心一つの置き所」という、哲人・中村天風の言葉です。「自分の気持ちの持ち様で人生は決まる。ならば物事を積極的に捉え、楽しい気持ちを常に持つように努力し、人生を明るく楽しく過ごして行こう」という意味が込められています。私はいつもこの言葉に勇気づけられ、今では自分の人生の根幹を成すものとなりました。

いま精神科医療を取り巻く環境は、国の方針や政策に翻弄され厳しさを増し、また景気においてもアベノミクスの効果が十分に発揮されておらず、先行きが不透明な世相にあります。そんな時だからこそ、職員の皆さん一人一人の気持ちの持ち様が大事になってくると思います。

当院がこれからも患者さまのオアシスとなり、地域に密着した病院であり続けるために、今までよりもさらに「明るく、仲良く、元気よく」の気持ちを強くして、一致団結することが必要と考えます。私も当院の一員として、力を合わせて頑張っていきますので、よろしくお願い致します。

京ヶ峰岡田病院  
事務局長 渡邊 亨

基本理念

一人ひとりの患者さまの幸せのために  
～ For the Patients ～



## 京ヶ峰岡田病院「第12回地域懇談会」開催のご報告

- 日時** 平成27年3月13日(金) 14:00~16:00
- 場所** 京ヶ峰ホール
- 目的** 地域精神医療の推進を図り、当院が地域において果たすべき役割を見出すため
- テーマ** 「改正精神保健福祉法施行後の地域連携」
- 参加者** 【関係機関】保健所、市町村福祉課、消防署、社会福祉協議会、相談支援事業所、地域活動支援センター、就労継続支援(B型)、地域家族会、医療機関、地域住民など合わせて47関係機関(47名)  
【当院】院長、副院長、医局長、総師長、各部関係職員など 17名



### 内容

#### 1 当院の状況の報告

①受診相談:受診や入院相談など(総合相談室のみ受付として)  
1年間(平成26年1月~12月) 133件(当院通院中の方は除く)

- 電話相談が約95%。
- 高齢者の入院相談が増加している。

②インテーク面接(予診):当院に初めて受診をされる方への診察前の面接  
1年間(平成26年1月~12月) 516件

- 家族のみの相談では高齢者(対象者本人)で入院希望が増加している。
- 疾患別では感情障害が増加している。

③退院後動向:退院後と退院3ヶ月後の状況  
1年間(平成25年1月~12月) 525件

- 3ヶ月未満での退院者は約77%。
- 退院3ヶ月後に再入院されている方は約12%。

#### ④精神科訪問看護指導

平成26年12月末現在 登録者248名

- 約57%が岡崎市内、遠方では新城市や豊橋市の方もいる。
- 訪問の頻度は4週に1回が約40%、2週に1回が38%。

#### ⑤精神科デイナイトケア

平成26年12月末現在 登録者177名

- 退院直後に利用開始をする方は約63%。
- ほぼ毎日参加をされている方は約20%。

#### 2 事前のご意見、ご要望など

- 関係機関同士で利用者の情報の共有化が大切です。
- 病棟転換型居住系施設の病院として考え方は?
- 病院と地域、家族、当事者等の連携を取り合い、地域の方も支援の仕組みを整えていくことが当面の課題ではないでしょうか?
- 今後は訪問看護診療などが重要になっていくと思います。今まで以上の充実をお願いいたします。また、今後、病院ではACT召致の検討はいかがでしょうか?
- 退院が決まった時点で、病院から支援センターに連絡し、この時から病院・相談支援事業所・保健所が一体となってフォローし、その中から問題点を事例として取り上げる様な体制が出来ないか?



#### 参加者アンケートより抜粋

- ご家族(地域家族会)さまの意見や不安なことが理解でき、大変勉強になりました。
- 今後共、必要時の情報共有、連携等、よろしくご協力致します。
- 定期的にこのような会を開催することで、医療と他機関が理解、共有し合うことは非常に意味があると思います。
- データから京ヶ峰岡田病院への相談件数が非常に多いことが分かりました。
- 普段知ることのできない病院内の様子を教えていただけてよかったです。
- PSWの方々が細かく連絡をしていたので、退院後の支援にとっても役立っています。
- 病院の機能や役割の再確認や、地域の役割や課題等を確認させていただくことができました。
- 今後も相談、受診をいつでも受け入れてくれるよう引き続きお願いします。
- 参加者からの意見や要望に、院長はじめ職員の方がすごく丁寧に答えていただけたことがとても心に残りました。特に医師が直接疑問に答えてくれるのは、とても良い場だと思います。



平成27年5月11日(月)より  
病院定期巡回バスの  
ルートと時刻が変わります。  
ご理解とご協力のほど、  
お願い申し上げます。

変更点

バスの発着時刻が変わります

JR相見駅に停車します(1~5便)

明大寺の乗車場所が変わります

最終便が明大寺までとなります



明大寺の乗車場所が名鉄東岡崎駅 南口ロータリー内に変わります。  
降車場所も今より少し南側に移動します。

### 新時刻表(平成27年5月11日より)

|    | 病院    | JR相見駅 | JR岡崎駅<br>トヨタ<br>レンタ<br>リース前<br>降車のみ | 明大寺<br>ガード南<br>降車のみ | 康生    | 明大寺<br>名鉄東岡崎駅<br>南口<br>ロータリー内<br>乗車のみ | JR岡崎駅<br>新見<br>時計店前<br>乗車のみ | JR相見駅 | 病院    |
|----|-------|-------|-------------------------------------|---------------------|-------|---------------------------------------|-----------------------------|-------|-------|
| 0便 | -     | -     | -                                   | -                   | 7:30  | 7:40                                  | 7:55                        | -     | 8:15  |
| 1便 | 8:20  | -     | -                                   | -                   | 8:45  | 8:55                                  | 9:05                        | 9:15  | 9:25  |
| 2便 | 9:50  | -     | 10:00                               | -                   | -     | -                                     | 10:00                       | 10:20 | 10:30 |
| 3便 | 11:20 | -     | 11:30                               | 11:40               | 11:50 | 12:00                                 | 12:10                       | 12:20 | 12:30 |
| 4便 | 13:20 | 13:30 | 13:40                               | 13:50               | 14:00 | 14:10                                 | 14:20                       | -     | 14:30 |
| 5便 | 15:40 | 15:50 | 16:00                               | 16:15               | 16:25 | 16:35                                 | 16:45                       | -     | 16:55 |
| 6便 | 17:10 | -     | 17:20                               | 17:30               | -     | -                                     | -                           | -     | -     |

※交通事情により時間に遅れる場合がございます。あらかじめご了承ください。  
※日曜・祝日および外来休診日は運行いたしません。また、都合により運休する場合がございます。

## 栄養士から 季節の おすすめ



寒さ厳しい冬を越え、待ち望んでいたあたたかな春がやってきました。私は春生まれということもあり個人的にいちばん好きな季節です。  
梅や沈丁花などの花々の香りや桜の開花、気温の変化に日の長さ、さまざまなことで春を感じます。食べ物では何があるでしょうか。  
インターネットで「旬の食べ物 春」などと検索するとたくさんの食材が出てきますが、今回は漢字をキーワードにご紹介します。  
まずは「鱈」。魚へんに春と書いて「さわら」と読み、字のご

とくまさに春の到来を告げる魚です。実は回遊魚のため、旬は地域によって異なります。晩春から初夏にかけて産卵のため瀬戸内海に入ってきてたくさん獲れるようになり、その地域では古くから魚卵や白子とともに食べられる習慣があったため春が旬とされています。一方関東などでは、産卵期前の冬に脂ののった「寒鱈」が人気で12~2月にかけて旬となります。青魚の一種でDHA・EPA、良質なたんぱく質や鉄分を多く含んでおり栄養価の高い魚です。  
つづいて「筍」、竹かんむりに旬と書いて「たけのこ」です。成長が早く10日ほどで竹になり旬があつという間に過ぎてしまうことからこの字を当てているとか。食物繊維が豊富でアミノ酸の一種である「チロシン」も多く含まれており、ゆでたものに見られる白い粒状のものはこのチロシンなので食べても害はありません。  
他にも春はさまざまなものが旬を迎えますが、みなさんはどのようなもので春を感じますか?

栄養部 近藤



# 行事報告

## 新春コンサート



平成27年1月22日(木)

「ホットアンサンブル・スイートハート」をお招きし、新春コンサートを開催しました。病棟・デイケアと合わせて164名の方が参加されました。

## デイケア 地元小学校4年生交流会



平成27年2月27日(金)

ビーチボールバレーや小学生が作ったクイズ大会などを中心に交流しました。

## 室内ゲーム大会



平成27年3月5日(木)

1日かけて患者さま197名が参加して開催されました。午前中はストラックアウト、ピンポンアタックなどユニークな全員参加可能なゲームを行い、長い行列も出ていました。午後はトランプや紙相撲、オセロなどエントリー方式で開催されました。各種目白熱した闘いが繰り広げられました。

## デイケア 地元中学校1年生交流会



平成27年3月12日(木)

手工芸、卓球、将棋などの活動と一緒に参加をして交流しました。また、こころの病の勉強会もしました。

## デイケア 第3回オーシャンズカップ (愛知県精神障害者フットサル大会)



平成27年3月20日(金)

岡崎中央総合体育館にて開催。愛知県内から11チームが集まり、10月に開催される全国大会に向けてフットサル大会に参加しました。



## おすすめコーナー

## 【今号のおすすめ】お気に入りの陶器と暮らす

かれこれ10年ほど前になるでしょうか？ 当時、20年ぶりに逢った友人からプレゼントされた陶器のコーヒーカップとフリーカップ(写真1)がとても気に入り、同じものがないかと、瀬戸市・赤津まで窯元探しに行きました。赤津焼会館で、同じコーヒーカップを見つけた時は、もう、うれしくて、うれしくて。早速、会館の方にその窯元さんを紹介していただいて、『麦仙』さんと知り合いました。さて、コーヒーカップは見つかったのですが、フリーカップはなかなか見つかりませんでした。ほんとに困ってしまい、麦仙さんに相談してみると、「一度見せて欲しい」とおっしゃってくださったので、現物を持ってお邪魔しました。すると、そのフリーカップは多治見の焼き物だったんですが、なんと特別に作ってくれるとのこと！ もちろん喜んでお願いして、作っていただきました。それからは、自分の希望する大きさや色合いをオーダーすることができるようになったのです。今まで作って

らった食器を何点が紹介します(写真2)。『麦仙』さんのご主人も奥様も、話し好きのとても気さくな人で、それから10年ほどの付き合いになりました。春と秋の赤津まつりには時々行って、目の保養をしてきます。この器に、自分で作った油菓子を入れ、ソファに寝転がってミステリー小説を読むのが、私の至福の時です。油菓子のレシピ、ご希望の方には差し上げます。また、気に入って頂いた方は、ぜひ『麦仙』さんにも足をお運び下さい。

看護部 小田



※次号は、リハビリテーション部の福井さんが担当します。宜しくお願いします。

## 編集後記

春は出会いと別れの季節ですね。当院もフレッシュな新入職員を迎えることが出来ました。『京ヶ峰の四季』も皆様のおかげをもちまして、今号で記念すべき50号となりました。これからも皆様により良い情報をお届けできるよう、わたしたち広報委員も初心を忘れず、フレッシュな気持ちで編集に取り組んでまいりますので、宜しくお願い申し上げます。

フレッシュな広報委員・松原

